

会議名	2023年 5月定例会	開催日 と時間	2023年5月13日（土） 13：30～14：30
開催場所	宇都宮市東市民活動センター	記録者	野沢 定雄
出席者 （順不 同）	6名：[敬称略] 塩山、安場、齊藤、曾我部、岡田、野沢		

1. 理事長挨拶

総会資料が、ほぼ出来上がり、皆さんの協力にお礼申し上げます。

2. 議 事（敬称略）

(1) 技術・MG部門（塩山）

① エコアクション21に関する活動

エコアクション21中央事務局からの2件の情報をお知らせします。

- 1) 東京都にある2つの普通地域事務局と茨城県内の基礎地域事務局「いばらき」の審査の判定を2023年4月から中央事務局内の「中核地域事務局アドバンス Lab」で判定することになりました。即ち、地域事務局とちぎと同じ判定委員会で判定されることになりました。それに伴い「中核地域事務局アドバンス Lab」で判定する事業者数は全登録事業者数（約7500件）の約27%になりました。
- 2) 2023年度から地域事務局主催（共催：EA21中央事務局）で、「審査員向け研修会」と「認証登録事業者向けアフターフォロー研修」の2件を年度内に実施するように中央事務局から地域事務局に連絡がありました。従って、環境カウンセラー協会としては地域事務局とちぎを支援して研修会を推進したいと考えています。

(2) 自然保全活動部門

① キヤノンメディカルシステムズ(株) (CMSC) の生物多様性保全の支援活動（曾我部）

・5月1日に、オオタカ、ケリの繁殖状況調査と巣箱の調査を行いました。（荒木さん）

※オオタカ、ケリの繁殖状況調査

オオタカ：8時51分に、抱卵交代を確認しました。（ビデオ録画）

ケリ：2023年の繁殖を確認した。（大日本塗料敷地内の草地で成鳥：2個体と巣立ち雛：1個体）

確認したフェンスに囲まれた草地を「2023 指定営巣地」としました。

※巣箱利用状況調査

A1:利用の形跡なし。

A2:カラ類の卵8個を確認した。近くでシジュウカラの鳴き声を確認した。

A3:羽毛なしの6～7個体を確認した。後2～3週間で巣立ち。

C1:利用の形跡なし。

C2：抱卵中？ 少数のヒナがふ化している可能性あり。

※その他確認した野鳥

ハヤブサ：大日本塗料敷地上空を成鳥1個体が南方向に飛翔していった。

新たな確認種：ガビチョウ（外来種）が、蝶のピオトープで1個体を確認した

・5月29日（月）蝶類・その他昆虫調査 予備日 31日 高橋先生、塩山

(3) 交流推進部門(齊藤)

①栃木県庁(塩山、齊藤)・宇都宮市役所(今井)TECANEWS 持参にて、関係窓口部署へ挨拶廻り実施した。

新年度 4 月を迎え人事異動にて担当者が変わるため、配布は 4 月の挨拶廻りと合わせたタイミングが良い。

②とちの環県民会議第 17 回表彰として TECA 関係者として団体部門「うじいえ自然観察会」「柳田緑地クロコムラサキ愛護会」個人部門「齊藤」の受賞が決まった。

③小山高校、大田原高校の学習活動を「コースの地域の環境活動」として ESD 関東支援センターに集う事例として開示したい。

④うじいえの自然に親しむ会への支援者募集 除草作業

(4) 事務管理部門

① 6 月 1 日 : とちの環県民会議 総会 (塩山)

出席予定、塩山理事長 今井副理事長、

齊藤副理事長 (個人の部で出席)

・柳田緑地クロコムラサキ愛護会、うじいえの自然に親しむ会 団体の部、県民会議表彰を受賞

② 令和 5 年度の TECA 執行体制 変更なしの予定です。

(5) その他

キヤノンメディカルシステムズ(株) (CMSC) の生物多様性保全の支援活動について (曾我部)

10 年間の CMSC の生物多様性保全の支援活動は、TECA 会員の皆様のご理解ご支援で、継続して支援活動が出来ました。ありがとうございます。

CMSC の支援活動は、塩山さんの専門的知識と経験を活かして、更に実りある支援活動にするために、今の支援体制、進め方について、再度みなおすべきではないか、との問題提起があったが具体的な進め方や担当をどうするか結論は出なかった。

本定例会の後、理事会を行った。

以上